

第2065号

2023年7月2日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

6月定例会月議会終わりました

6月20日に始まった6月定例会月議会は、23日の本会議をもって終了しました。今週の市議団ニュースでは、本定例会月議会で採択された主な議案等について紹介します。

本議会では、市長提出議案が8件、議長提出議案および議員提出議案がそれぞれ1件ずつ計10件について審査・採決を行いました（その他に、地方自治法に基づく市長からの報告事項が4件）。いずれも全会一致で採択されました。

農業委員会委員の任命について

市長提出議案のうち1件は人事案件で、農業委員会委員11名全員の任期満了に伴う後任委員の任命です。

現職委員のうち伊藤久美子さん、田中照義さん、古川哲也さんが退任され、新たに工藤良広さん、三ツ木正巳さん、泉久保仁さんが任命されました。

条例改正は3件

いずれも市長提出で、「根室市税条例の一部を改正する条例」「根室市火災予防条例の一部を改正する条例」「根室市子ども医療費給付金条例及び根室市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」です。

このうち、「根室市子ども医療費」は、市が18歳以下のすべての子どもの医療費の自己負担を無償化すると決定したことに伴う条例改正です。

補正予算は3件

一般会計、農業用水事業特別会計、水道事業会計について、補正が行われました。いずれも「根室市エネルギー・食料品等価格高騰重点支援展開計画」に基づき実施する経費の補正が主な内容で、一般会計では「プレミアム付き商品券」

発行に伴う事業、農業用水事業特別会計及び水道事業会計では水道料金基金本料免除に要する経費にかかわる補正です。

根室市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

議員提出の条例案です。地方自治法の一部改訂により、議員個人の請負禁止の規制が緩和されたことに伴い、議員と市との間の請負状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正を図るため、請負状況の公表について必要な事項を定めることから提案されました。

なお、議長提出議案は議員派遣についてであり、文教厚生常任委員会が7月12日から14日までの3日間、行政視察を行うことから提出されたものです。

意見書について

本会議に提出された意見書案は8件です。なお、「2023年原水爆禁止国民平和大行進北海道実行委員会」から議長あて

に提出された「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」は、賛成者（共産党と市政クラブ）が少数のため、本会議への提出は見送られました。

8件のうち、日本共産党が提出したのは「安心して必要な介護を受けられるように制度の改善を求める意見書」「学校給食の無償化を求める意見書」「全国一律最低賃金制度の実施と最低賃金の大幅な引き上げを求める意見書」の3件で、いずれも賛成多数で可決されました。反対したのは無所属の保坂いづみ議員です。

残りの5件のうち、市政クラブ提出の4件は賛成多数（反対は保坂議員）、会派提出の1件は全会一致（ただし、保坂議員は提案者に名を連ねない）という結果でした。

今後の議会日程ですが、本通年議会は8月31日をもって閉会、9月1日より次の通年議会が始まる予定です。

戦争と音楽3

第17回チャイコフスキー国際コンクールが6月19日から7月1日までの日程で、ロシアで行われています。同コンクールは1958年から原則4年に1度開催され、現在はピアノ、バイオリン、チェロ、声楽、木管・金管の部があり、若手音楽家の登竜門として大変権威のあるコンクールです。

ところで、「国際音楽コンクール世界連盟」が2022年4月、ロシアのウクライナ侵攻を受けて、同コンクールの連盟からの排除を決定したことをご存知でしょうか。もちろん、排除されても開催は可能ですが、何らかの影響はあるでしょう。排除とは無関係かもしれませんが、今回のコンクールでは例年と比べて中国からの参加者が6倍増、日本と欧米からの参加者は8割減で、戦争の影響は明らかです。罪のない音楽家が犠牲になる戦争。一刻も早い終息を！